

第2回 美山・移・瀬川地区小学校統合準備委員会議事録

- | | | | |
|---|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 招集日時 | 令和4年12月13日(火) 午後6時30分 | |
| 2 | 招集場所 | 美山小学校 食堂 | |
| 3 | 招集委員 | 美山地区代表区長
美山小学校PTA会長
美山小学校PTA副会長
美山小学校PTA副会長
美山小学校同窓会長
美山小学校前PTA会長
美山小学校PTA庶務
美山小学校PTA会計
移地区代表区長
緑小学校PTA会長
緑小学校PTA副会長
緑小学校PTA副会長
緑幼稚園PTA会長
緑小学校前PTA会長
移地域教育協議会コーディネーター
(学校運営協議会委員)
瀬川地区代表区長
瀬川小学校PTA会長
瀬川小学校PTA副会長
瀬川小学校学校運営協議会副会長
瀬川小学校前PTA会長 | 佐藤 篤 恵 (欠席)
小石澤 和 美
佐久間 浩 二
志 田 美 幸
助 川 太
小石沢 薫
佐久間 理恵子
佐藤 千 夏 (欠席)
渡 邊 光 昭
宗 像 祝 治
紺 野 健太郎 (欠席)
石 井 聡 一 (欠席)
小 泉 満 秀 (欠席)
渡 邊 清 香 (欠席)
伊 藤 智 広 (欠席)

志 田 一 男
吉 田 徳 一 (欠席)
飛 田 義 直
佐 藤 一 雄
志 田 竜 彦 |
| | オブザーバー | 田村市議会議員
田村市議会議員
田村市議会議員 | 佐藤 重 実
菊 地 武 司
石 井 忠 重 |
| | アドバイザー | 美山小学校長
緑小学校長
瀬川小学校長 | 高 橋 政 喜
坂 内 浩 一
安 瀬 一 正 |
| 4 | 事務局として出席した職員 | 職氏名 教育長
教育部長
教育総務課長 | 飯 村 新 市
石 井 敏 夫
志 田 健 久 |

参事兼学校教育課長	菅野 学
教育総務課課長補佐兼教育総務係長	助川 勇造
管理主事兼学校教育課課長補佐兼 指導管理係長	小松 信哉
教育総務課主事	宗像 亜優美

5 開閉会 開会 午後6時30分 閉会 午後7時43分

6 議題

- (1) 報告事項について
- (2) 各学校委員会からの報告について
- (3) 今後の予定について
- (4) その他 次回開催予定

7 会議の経過は次のとおり

司会進行：志田教育総務課長

発 言 者	内 容
	【開会 午後6時30分】
教育総務課長	開会に先立ち、本日開催の設立総会議事録や会議の様子を田村市ホームページ等で公開する旨説明。
宗像副会長	1 開会
教 育 長	2 教育長あいさつ 改めまして、おぼんでございます。 大変お忙しい時間帯、しかも12月になって寒さが身に染みるようになりまして、同時に師走になって何かと気をもむことが多い忙しい時期に皆様にはご参集いただきまして誠にありがとうございます。感謝を申し上げます。 6月に美山・移・瀬川地区の小学校統合準備委員会を設立以来、6回の合同委員会や各学校委員会等々、多くの会合をいただき、統合後の校名を美山小学校に決定していただいたり、PTAの組織や放課後児童クラブの運営など、色々な面で話し合いを進められて、委員会の決議をしたりしていただきまして、本当にありがとうございます。改めて感謝を申し上げます。 教育委員会といたしましても、ご覧のように駐車場の整備・工事を今始めていたり、トイレの増設については今後工事を進めたりして参りまして、年度内の完成を目指しています。そのほか、統合につきましても、それぞれの学校で閉校の記念誌であるとか、閉校の記念式典につい

<p>教 育 長</p>	<p>て、教育委員会で計画・運営等をこれから検討して、皆さんにお示ししていきたいと思っているところでもありますので、お力添えいただきたいと思います。</p> <p>受入側、統合校になる新美山小学校においても、来年度に向けて、ソフト面ではありますが、カリキュラムをどういうふうにしていくか、授業等の内容もさることながら、行事・イベントの催し方等でも皆の知恵を集めながら、素晴らしい計画が立てられるようにこれから試案を重ねていくと思いますので、特に社会に開かれた教育課程となるよう十分ご配慮いただきながら計画を立てていただきたいと思います。</p> <p>なお、色々感謝を申し上げることは多々ありますが、これまでの皆様のご尽力に本当に感謝を申し上げ、簡単ではありますがあいさつとさせていただきます。</p> <p>蛇足にはなりますが、現在田村市内の子どもたちにコロナ感染症が広まりつつあります。実は明日から三日間臨時休業にする学校もあります。マスクを着用しないなど色々方針はなされているようですが、田村市内の子どもたちには今しばらく感染対策のしっかりされた生活を送らせていきたいと思いますので、その点についてご理解いただきたいと思います。</p> <p>どうぞ今日の会合、よろしく願いいたします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>本日はお忙しい中統合準備委員会のオブザーバーにご就任いただきありがとうございますご足労いただきました。挨拶をいただきたいと思ひます。</p>
<p>菊 地 武 司</p>	<p>どうも皆さん、おぼんでございます。市議の菊地武司と申します。それぞれの三校の思いがぎゅっと詰まってここまでたどり着いたと思いますが、子ども中心に考えて、受入校である美山小学校で素晴らしい学校を作っていければいいかなと考えております。</p> <p>議会としては9月にこの美山小学校が三校の受入校となる条例を制定しました。あとできることは皆様からいただいた情報を背負って、議会でもしっかりと審議して、遺漏のないようにやっていきたいと思ひます。あと三ヶ月弱でございますが、色々お世話になります。よろしく願ひします。</p>
<p>石 井 忠 重</p>	<p>改めましておぼんでございます。三校一緒の統合ということで、皆さんには本当になかなか大変な会議であったかと思ひます。今、緑小学校で点灯式を12月10日にやって、イルミネーションを開始しました。残り三ヶ月半で統合になるということなので、1月の初めごろまでやりますから、子どもさんと親御さんと一緒に作った素晴らしいものなので、機会があればぜひ見ていただきたいと思ひております。</p> <p>微力ながら私も一生懸命統合のため、また統合してからの子どもさ</p>

石 井 忠 重	んの環境のためにもご協力させていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。
佐 藤 重 実	<p>おばんでございます。本日は大変お疲れのところご参集いただきまして本当にありがとうございます。また、統合に関しては長かったと思いますが、あと三ヶ月半ということで残すところ少なくなっています。カウントダウンに入っていますので、色々な行事があると思いますが、皆さんのお力添えをいただきまして、児童ファーストで、来年の4月には「統合してよかったな」と言えるような学校を作ってもらいたいと思いますので、皆様のご協力宜しく申し上げまして、あいさつとさせていただきます。</p>
教 育 部 長	<p>3 議事 ※会長が欠席のため、教育部長が議長を務める。</p>
議長（教育部長）	<p>(1) 報告事項について、合同委員会からの説明を求めます。</p>
小 石 澤 副 会 長	<p>改めましておばんでございます。当三地区小学校統合準備委員会の副会長、それから美山小学校PTA会長を務めております小石澤和美と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>私のほうから三校を代表しまして美山・緑・瀬川小の統合にかかる合同委員会の協議内容についてご報告申し上げます。</p> <p>まず、今回の統合にかかる協議につきましては、各地区の各地域の皆様にもご参加いただき、貴重なご意見をいただきましたこと、この場をお借りして心より御礼申し上げます。</p> <p>おかげさまで、統合校で学ぶ子どもたちを第一に考えた準備を着実に進んでおります。これからも地域の皆様のご理解ご協力があることと思います。本当にありがとうございます。</p> <p>それでは資料をご覧ください。</p> <p>(1) 報告事項について、第2回統合準備委員会 資料より説明。</p>
議長（教育部長）	<p>合同委員会からの説明が終わりました。委員の皆さまから、ご意見・ご質問ございましたらお願いします。</p>
志 田 一 男 (瀬川地区代表区長)	<p>今回この準備委員会についてお聞きしたかったのは、報告の案内がされたのが初めてだったことについてです。</p> <p>多分皆さんこの前見たと思うのですが、統合準備委員会において校名が決まったので市議会の皆さんにご報告をして議会の決議を取りました、という広報が流れました。「船引地区小学校が統合します。小学校の充実した学校教育の実現に向けて船引地区7校がそれぞれ統合することになりました。各小学校統合準備委員会で統合後の小学校の名</p>

<p>志 田 一 男 (瀬川地区代表区長)</p>	<p>称が決定をされ」これ、決定したのは合同委員会ですよね。この辺、議会対策の報告だったのかなと、思ったものですから、ちょっと不思議だなと思ってご質問しました。</p> <p>もう一個は、ここに各学校のPTAの皆さんがいらっしゃいますので、12月7日にこども未来課さんから話があった件、放課後児童クラブ実施場所、美山小学校食堂に80名というというのは、どうでしょう。自分の子どもがいらしたときにこの中で80人いて、転んだり何かあったりしたら大丈夫なのですか、と。美山小学校に来たので、もうちょっといい場所がないか見て行って、本当にこれでいいのかどうなのかをPTAの皆さんで色々よく検討して、田村市とよく話し合いをしていただければと思いましたので話をさせていただきました。</p>
<p>議長 (教育部長)</p>	<p>事務局よりお願いいたします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>ご回答させていただきます。</p> <p>統合準備委員会の皆さん方で開催されない中、統合後の学校名が決まって議会で条例が提出された、という手順がいかげなものかということだと思います。</p> <p>第一回の時も少しご説明させていただきましたが、実質的には、統合準備委員会を開いてその附属機関である合同委員会が色々なことを決定していくところの原動としてここまで6回活動していただいております。この中で決定をいただいて、その決定が統合準備委員会としての決定でもある、という捉え方の中で、8月に統合準備委員会のメンバーの皆さん方にも合同委員会でこのような決定があったということでご認識いただきたいというご連絡をさせていただいております。こういう過程を踏みながら、新規小学校の学校名の決定については統合準備委員会の決定だという位置づけをさせていただいたということがございます。</p>
<p>志 田 一 男 (瀬川地区代表区長)</p>	<p>学童の運営については、教育委員会とは別部署のこども未来課の件なので回答はいいないです。ただ、ここに各校のPTAの役員さんがいるので、80名と正式に出たようですから、これで大丈夫かどうかこの場所をよく見て行って、要望がある場合はどんどん出していただきたい。子どもが入ってからではどうしようもないので、ここでPTAさんの方にお話させていただきました。</p> <p>それと、今の「合同委員会で決定したことは」という話は聞いております。ただ、全然知らない人を見ると、一般の方々のすべての家庭に回ったので、「あんたが決めたんじゃないの」となってしまうので、その前に文書で「議会の関係があるので早めに報告します」というのはないのかな、ということなのですよ。</p>

<p>教 育 長</p>	<p>ご指摘ありがとうございます。確かに議会にかけなければいけないということもあったのですが、それより、9月議会で決定していかないと県への報告が間に合わない。こっちのほうで優先で、9月までに田村市では「こういった学校の統合をして、仮に学校名はこういうふうにしますよ」というところまでは決めなければいけなかったのが、合同委員会で、校歌とか校章とかと同じレベルで校名もどういう方向がいいのかご検討ください、ということでお話をさせていただいたところでありました。学校名をこの会合で決めていくとなると、すべて同じようにこの会合を開きながら決定をしていくこととなります。それもなかなか、皆さんお集まりいただいて決定していくことは、非常に時間的にも大変なこととなるし、合同委員会と準備委員会でメンバーも、一緒ではないですけど、だいたい重なっていたかと思うので、そういう中で話し合いをしながら、一応方向性を出していくということは全然やぶさかではないと判断した次第であります。このところは確かにご不満な点もあったのかもしれませんが、そこはお詫びをしながら、ぜひご理解をいただきたいと思います。</p>
<p>議長（教育部長）</p>	<p>そのほかございましたらお願いします。</p>
<p>志 田 竜 彦 (瀬川小学校前PTA会長)</p>	<p>さきほどの放課後児童クラブになるのですが、80名ここに入るということで、合同委員会の方で80名入れてみた写真を撮ってみたということだったので、合同委員会の方々は見たことがあると思うのですが、それがもしあれば写してもらえるといいなと思います。写真はございませんでしょうか。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>(前方スクリーンに写真を写す)</p> <p>ご覧のようにここでこの人数がプレイ、色々行動し回るには狭いですよね、誰が考えても。でも、学習をメインとしてこの空間を使う。で、運動したいときは校庭に出ればいいし、体育館も貸し出します、とすれば、ここで鬼ごっこなどをしないとというルールにすれば。</p> <p>ある小学校の学童のスペースはもったきついでやっていきます。それでもけがもなく、子どもたちは放課後勉強をしながら、宿題をしながら生活をしているので、そういう意味でもご理解をいただきたいと思います。</p> <p>実際にはこの辺の楽器等を上手に片づけることによって、大体このルームだと教室4つ分あります。さらに音楽室も入れると5つになる。ひと教室20人ずつ入れますから、100人ぐらいいる普通の授業をやるには十分なスペースはあります。これで狭いといわれると、教室も狭いということになってしまう。こども未来課では基準は十分に満たしているとおっしゃったと聞きましたけど、その通りなので、ご理解いただきたいと思います。</p>

議長（教育部長）	そのほかございましたらお願いします。
志 田 一 男 (瀬川地区代表区長)	<p>これは現在のコロナ感染対策をしなくていいよということですよ。どうしてかということ、田村市では2 mの間隔を空けてくださいよと言っていますよね。そうした形の感染対策をとった中でやってもらえれば、モデルがありますからということになって、あなたがたもOKだね、というようなことになるのかなと。</p> <p>それから、体育館の貸し出しできますとなると、美山小学校さんは体育館に行くような感じで地下通路を通っているということは全体的に使っていいよとなってしまうのですか。教育委員会では、その辺認めてしまうということによろしいですか。</p>
教 育 長	<p>子どもたちが色々な活動をしなければいけなくなったときには、職員がいる時間帯であれば学校施設を当然貸し出すことは可能です。</p> <p>2 mの間隔って、確かにそれだけあればいいのですが、教室を考えてみてください。一つの教室に10人くらいならそれも可能ですけど、実際に船引小なんかは30人居て同じスペース。2 mの間隔は取りようもないので、1 m以下くらいの間隔でも十分これまでもやってこられているので、そこは最大限2 mがあったに越したことはないのですが、何でもかんでも2 m取らなければならないというところではないので、そのためにマスクをして、マスクを取りながら会話をしないというところでご理解いただきたいと思います。</p>
志 田 一 男 (瀬川地区代表区長)	<p>2 mというのは私が言っているわけではなくて、田村市が言っているのですよ。田村市の職員であれば、できる限りそこに近づける工夫をしなければ、一般の人は誰もやらなくて、もういいかなと思ってしまうのではないかと思います。</p> <p>それから、日中は先生がおっしゃいましたが、預かり保育って遅くまでやるんですよ。あと夏休みなんかも多くの人に来てしまう。最大限のことまで考えた流れでないといけない。始まる前に。始まってから考えましょうというのは誰でもできる。できればそういったことから、安心安全で快適に、子どもたちがのびのびと過ごせるようにしてやりたいと思うのが子どもを預ける親御さんではないか。私は子どもはいないのでいいですけど、瀬川の代表区長として親御さんから心配だ、と話がきているからしつこく聞いているんです。それをPTAの役員の方々が保護者に説明をできるようにしていただきたい。そして始まる前に、きちんと初めから大丈夫だよ、と。美山小学校は外に出ずに体育館に行けるから安心して遊ぶこともできるし良い場所なんだよと言えるように皆さんには力添えをいただきたい、と思うから私は言っている。私がお子さんを預けている保護者から託されてきているからここにきてお話をしている。今教育長さんが言ったような話も分かります。</p>

<p>志 田 一 男 (瀬川地区代表区長)</p>	<p>ただ、基本をどんどん外に投げてしまっていていいのかという思いも少なからずあったので、始まる前に、皆さんの頭の中に整理して、PTAの役員の皆さんは保護者会の中できちんと話をできるようにしてほしいなど考えて話しました。ここではすぐ決着はつかないと思いますから、なるべく主体になってPTAの皆さんにお話を願えればと思ってお話をしました。結論は出ないと思いますが、一本に絞った形でやっていきます、だけではないと思います。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>ご意見ありがとうございました。 縦割りの組織の話をして恐縮なのですが、保健福祉部で所管しているところもございますので、当然学校を使いますので私ども教育委員会も大いに関わる話ではございますが、あと三ヶ月半ございますので、ご意見等、このあと合同委員会も数次にわたって開催されて参りますので、保健福祉部ともよく話をしながら来春を迎えられるように調整して参ります。</p>
<p>議長（教育部長）</p>	<p>そのほかございましたらお願いいたします。</p>
<p>委 員</p>	<p>(質疑等なし)</p>
<p>議長（教育部長）</p>	<p>ほかになれば次へ進みたいと思います。 では、議事の2つ目「各学校委員会からの報告について」を議題といたします。 各学校委員会からの説明をお願いします。</p>
<p>飛 田 義 直 (瀬川小学校PTA副会長)</p>	<p>瀬川小学校のPTA副会長をしております飛田と申します。本日会長が所用のため欠席をしておりますので私の方からご報告させていただきます。 まず、通学検討部会の進捗状況についてご報告をさせて頂きたいと思っております。 先週の12月9日(金)に、参観日に合わせてバスの試走をしております。会合を重ねる中で通学路の危険箇所や、Uターンする場所など色々決めております。危険箇所等につきましては駐在所の方も交えて色々アドバイスなどいただいております。 実際バスを走らせるうえで、PTAの役員、それから父兄の方、それから代表区長さんと同乗して通学路に沿った形でバスを走らせました。実際子どもたちが乗り降りするところ、バスの停車位置、そういったところまで細かく点検をして走らせました。バスの運転手さんのほうからもご意見をいただきまして、当初予定をしていたところで、どうしてもここは厳しいというようなどころもあり、色々修正箇所も出ております。</p>

<p>飛田 義直 (瀬川小学校PTA副会長)</p>	<p>あとさらに、自宅からバス停までの児童の通学路の危険箇所などがないかどうか、そういったところも併せて報告いただくように学校の方から保護者向けに今検討しているところです。</p> <p>閉校準備委員会について、閉校記念誌ですが、企画編集等、定期的に編集委員会で集まっていたき、大体構成など決まりました。100ページ前後のものになるということで、写真とかそういったものの古いものはスキャナーで読んで、昭和13年頃の写真から載せるということで色々進んでおります。空いている隙間、余白の部分等まだありますので、大体7割程度進んでいるというような状況です。</p> <p>あと、記念品なども一応検討していきまして、在校生と教職員方に対して、配るものを検討中です。それから、閉校記念式典についてですが、今のところ卒業式が3月23日ということで、3月23日の午後かもしくは25日あたりを検討しているところです。瀬川小学校としてイベント的なものを企画検討中でして、そういったものと一緒にするということで、内容はまだ決まっていませんが、準備を進めているような状況です。</p>
<p>小石澤副会長</p>	<p>私の方から美山小学校の委員会についてのご報告申し上げます。</p> <p>美山小学校では、合同委員会の方で協議された内容について保護者さんに諮ったり、あと区長さんをはじめ地域の方々にお伺いする会合、こちらの方を学校委員会として実施したりしております。PTA全体会、学校委員会という形で実施していきまして、美山小学校としての意見を集約したうえで合同委員会の方にお諮りしているという状況です。</p> <p>美山小学校としては、学校委員会として3つの部会を設けまして、統合に向けた準備を進めております。</p> <p>まずひとつとして、開校の準備部会という形で校歌、運動着などを合同委員会で協議したことを一旦持ち帰るということで、持ち帰った部分を部会のほうで検討しているという状況です。</p> <p>それから、記念誌部会ということで、こちら二つ目の部会になるのですが、美山小学校としては閉校ということに関してはないのですが、来年から新生美山小学校となることから、ここまでの歩みをまとめた記念誌を発行することとしました。現在構成等検討したうえで最後の方を進めている状況です。</p> <p>それからもうひとつ、各種団体部会という形で、さきほどもお話いたしました。美山地区での組織、それからPTAの組織、こういったものをこの委員会の中で検討している状況です。</p> <p>美山小学校としては以上になります。</p>
<p>宗像副会長</p>	<p>緑小学校につきましては、緑小学校通学検討部会と閉校準備部会ということで二つ設けまして、7月から毎月一回開催してございました。4</p>

回にわたって開催しております、そのなかで、まず通学検討部会につきましては、校名について、あとは校章・校旗、校歌について、またPTA組織・会則・役員について検討をしてきました。

そのほか、運行について、スクールバスの運行経路、バス停などを検討して参ったところです。

閉校準備部会につきましては、閉校記念誌の発行・計画について、閉校イベントの開催・運営、開催内容について、あと卒業式終了後の懇親会について検討して参りました。

通学検討部会につきましては、校名についてということで、美山小学校に決定したところですが、保護者の方々一人ひとりに意見を聞き、そのなかでひとつにまとめることができないということでしたので、合同委員会で点数制という形を提案させていただいて、各学校点数制という形を受け入れていただき、その思いを伝えたところです。

そのほかには、校名については、緑小学校としましては、以前移小学校と中山小学校で統合し、緑小学校という形で校名が変わった経過もありました。そういった思いもあり、「美山小学校も150年の歴史もある、統廃合のこともある、ということでそのままの校名がいいのではないか」という意見ですとか、「3校統合ということで対等であるので新しい学校にするのはどうか」という様々な意見があったなかで、それらの意見を合同委員会に持ってきたという経過になります。

校歌につきましては、各学校の1番を組み合わせではどうかという意見があったり、歌詞の一部を変えてはどうかという意見があったりしました。それを合同委員会の中でお伝えして、作詞された方、作曲された方等、著作権の問題もあるというご指摘をいただき、結果的には美山小学校のものということで、合同委員会で決定されたという中身です。

校章・校旗につきましては、緑小の保護者の方からは、合同委員会の役員に一任すると話をいただいております、我々役員の中かで検討されてきました。

閉校準備部会につきましては、閉校記念誌を作成するというところで進めております。全体の部会の中でもなかなか決めづらいということで、閉校準備部会の役員会を5回開催しまして、記念誌の中ほどの写真や構成の内容等を決めて参りました。現在、素材、原稿の方は印刷会社の方に提出しております、1月中にデータが出来てきて、そちらをチェック・校正するという段取りになっております。

また閉校イベントにつきましては、学校を開放して、当初3月4日（土）5日（日）で各種イベントを終える予定でしたが、2日間は対応が大変だということで、3月5日（日）に開催する予定で現在検討しております。内容についても今煮詰めているところで、まだ正式には決まっておりませんので、3月5日にやるということだけお伝えしておきます。

宗 像 副 会 長	<p>閉校記念品につきましては、学校に頼みまして、閉校記念基金で作成済みで、飛行機で撮った航空写真をプリントしたクリアファイルを作成済みです。</p> <p>緑小学校は以上です。</p>
議長（教育部長）	<p>各学校委員会からの説明が終わりました。</p> <p>委員の皆さまから、ご意見・ご質問はございましたらお願いいたします。</p>
委 員	<p>（質疑等なし）</p>
議長（教育部長）	<p>それではないようですので次に進みたいと思います。</p> <p>では、議事の3つ目「今後の予定について」を議題といたします。</p> <p>はじめに、合同委員会から説明をお願いします。</p>
小石澤副会長	<p>美山小PTAの小石澤です。私の方から今後の予定のお話をさせて頂きたいと思います。</p> <p>まず、合同委員会についてですが、さきほど資料の中で説明が漏れてしまったのですが、第7回を来年1月18日に予定しております。協議の内容としましては、統合後のPTAの組織案、それから役員を選出方法、会則、解散総会と設立総会等、こういった内容を協議していくことを予定しております。</p> <p>美山小学校の方から、今後の学校委員会について、こちらの方もご説明させていただきたいと思います。</p> <p>美山小学校の委員会では年明けにPTA全体会、学校委員会の方を開催予定ということで、協議した内容と新しく協議する内容について、随時ご報告していきたいと思っております。それから、記念誌部会については、3月31日発行、4月1日配布を目途に作成をすすめております。本校は閉校のイベント等、そういったものに関しては予定をしておりません。なお、3月末に引っ越し作業等ありますので、受入作業の方をPTA会で行う予定となっております。</p>
議長（教育部長）	<p>瀬川小学校さんお願いいたします。</p>
飛 田 義 直 (瀬川小学校PTA副会長)	<p>まず、通学路検討部会につきましては、概ね終わるという状況で、今後の予定はございません。そちらの役員さんを閉校準備部会の方に傾けて作業を進めるということで、明日会合の予定となっております。</p> <p>瀬川小学校の委員会ですが、1月24日(火)に予定をしております。</p> <p>そのなかで、今後協議を進めていくような形になります。以上です。</p>
議長（教育部長）	<p>緑小学校さんお願いいたします。</p>

宗 像 副 会 長	<p>緑小学校の今後の予定につきましては、1月18日に開催される合同委員会での検討事項ということで組織、支部長等の検討をしなければいけないということですが、12月9日授業参観後に全体保護者会を開催して、今までの合同委員会での決定事項、今後の検討事項等をお伝えしました。支部長については、現在のPTAの役員に一任いただくという形でございますので、そちらはPTAの役員で選任しますということ合同委員会に上げようと思います。</p> <p>今回開催した全体保護者会の中で、PTAの組織と会則等を示しまして、そちらを見ていただいた中でも、もし何かあればPTA保護者会に、という形を取っております。</p> <p>閉校準備部会につきましては、12月19日に役員会を開催しまして、イベント内容を検討するという事で予定をしております。</p> <p>それぞれ通学検討部会、閉校準備部会については、今後の開催予定はこれから決めるというような感じでございます。</p> <p>スクールバスの経路、バス停等は3線ということで決定しておりますので、試走については今後バス業者に聞いて確認するという事です。現在緑小学校はスクールバス2台で運行されていますので、遠距離通学のところの検討という形で今後進めていく形でございます。</p> <p>緑小学校は以上です。</p>
議長（教育部長）	次に事務局からお願いいたします。
教育総務課長	<p>教育委員会事務局より1点、年度末の件でご報告いたします。</p> <p>3月23日が卒業式になると思います。これは各校統一になっております。閉校式、船引地域では4校該当します、瀬川小学校さん緑小学校さん、それから要田小学校、芦沢小学校の4校が閉校するわけですが、閉校式につきましては、卒業式と同じ日、3月23日（木）に開催することと、翌24日（金）に開催すること、この2日を組み合わせるか1日中やれるか、ここは皆様のご都合や、あとは歴史的な日でございますので、どういった思い出深い日になるかよく考えながら、23、24両日を検討しながら今後決めて参りたいと思っております。</p> <p>そこに、小石澤会長さんから引っ越しの話がありましたが、引っ越しについては3月25日（土）、26日（日）のいずれかの日を活用して、ここは日程調整をさせていただきますが、引っ越しをして4月に備えたいというような計画でおりますので、お含みおきいただければと思います。</p>
議長（教育部長）	今後の予定についての説明が終わりました。
	委員の皆さまから、ご意見・ご質問はございますか。
委 員	(質疑等なし)

議長（教育部長）	進めさせていただきます。4つ目の「その他」の件お願いいたします。
教育総務課長	議事の「(4) その他 次回開催予定」とあります。資料1を参考につけさせていただきましたが、少し見ていただければと思います。この統合準備委員会については、第3回、次回の予定は年明け、令和5年3月に計画しているところでございます。どういう形で開催するのがいいのか、各学校とも相談しながら、最終確認、最終報告をさせて頂きたいと思います。追ってまたご案内させていただきます。
議長（教育部長）	この議事については、事務局からの説明まで、となりますので、内容をご理解のうえ、委員各位には統合に向けた諸準備に特段のご協力をよろしくお願いいたします。 では、以上で、本日予定された議事はすべて終了しましたので、進行を事務局にお返しします。
教育総務課長	4 その他 全体を通してご意見等ありましたらよろしく申し上げます。
志田一男 (瀬川地区代表区長)	子どもたちのために心配だったことがあったので、教育長さんもらっしやるのでお聞きしたい。 前回美山小学校が、瀬川小学校のPTAを集めまして見学会というものを開催させていただきました。 その時に私が気になったのが、体育館までの通路が結露してしょうがないということで、そのために大型扇風機4台を回しています。これでは子供がぶつかったらどうするの、と思ったので。教育委員会の方々には知っていらっしやいますね。では安全対策はOKですね。 それともう一つ。見学会の時に、教室に現在の子どもがいた場合に、廊下側に出てくる子供が出てしまいそうな感じですが。それは随時黒板が見えるようにやっています、ということだったのですが、端のところの子が可哀想じゃないかな、と思ったので。きっと教育委員会の方々には人数を一回入れてみて、大丈夫かどうか、さっき言った感染対策をしながらよく検討したかな、していますよね。していなければすみません。したのであれば、大丈夫ですよと言っていただければと思います。少し私も、小学校さんの方で心配だった部分があったので。 学校で後ろにいる人は結構、昔なら先生から見えなかったら遊んじゃいますよね、子どもは喜ぶと思います。でもそれでは、今後、教育長が東大を10人目指すという構想を打ち上げているのに、相応しい学校ではなくなってしまうと思ったものですから、ご提案を申し上げました。

<p>教 育 長</p>	<p>二点いただきましたが、まず教室の問題は、20人くらいしか入らないので、十分な広さです。あの教室は40人までが入る教室ですので、そのところをご理解いただきたいと思います。</p> <p>結露の部分は、大分対策を講じていて、4年か5年前に、結露がひどくて床で滑った子供がいて、けがはなかったのですが、それよりは扇風機でできるだけ床を滑らないようにしていく、という安全対策を優先させていただいて、今、4台の扇風機を回しているところです。大型扇風機にぶつからないようにと子どもたちに指導していれば、走ったりせずにあそこは渡るとすれば、十分これはできることなので、そこは、今後も指導しながら、継続しながら安全対策を講じていきたいと思えます。</p> <p>一番は地上を歩かせれば一番安全にはなるのですが、体育館に行くのに地下通路がある学校は、私が知る限りはなかなかありません。せっかく作ったのですから、それをやっぱり美山小学校の特色として十分活用していきたいと思えますので、上手に使える、大型扇風機以外に、除湿器なんかを入れることによって解消できるのであれば、今後そういうところも考えていきたいと思えます。</p>
<p>志 田 一 男 (瀬川地区代表区長)</p>	<p>まずは結露については現状のままだということだったのですが、昔よりはいいという話であって、だったらいろんな業者さんに頼んで、何か対策はないかということをやっていたいただきたいのです。例えば、天板が付いているので、そこに大型扇風機を付けてぶつからないように上に何かできないかとか、どこからか風を入れて、うまい具合に風が入る方法ができないかとか。色々な頭のいい方々いっぱいいらっしゃるはずなので、市議会議員の皆さんもいらっしゃいますから、色々な業者さんに訪ねてもらって、そこで検討したのが検討であって、前よりもよくなったから、子どもにぶつからないように遊べと言ったからいいのだ、ということではちょっと、なかなか納得できない。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>検討はしてきました。過去にもしています。色々な方法をやってもなかなか結露はだめで、風も入らない。ので、今大型扇風機でなんとか凌いでいて、さっき言ったように除湿器なんかを入れることによって解消できるのであれば、今後そういったことは検討とします、ということでご理解いただきたい。</p>
<p>志 田 一 男 (瀬川地区代表区長)</p>	<p>とりあえず私は理解したとします。あとはPTAの皆さんが子どもを考えたときによく検討した結果を、今後見てください。そしてよい学校にしていきたいと思います。以上です。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>そのほか意見いかがでしょうか。</p>

志 田 竜 彦

(瀬川小学校前PTA会長)

教育長さんいらっしゃっているのでお尋ねしたいのですが、今年の1月28日付でブロック協議会委員に教育長さん名でいただいた文書で、東大10人構想の検討と合同調印式の開催の検討のその後の進捗をお尋ねしたいと思います。

と言いますのは、東大10人構想について、議会とかでも話が出ているので知っている人は知っているのですが、知らない人は全然知らなくて。

8月に田村市主催の地域の魅力を話し合うワークショップがあって、そこに参加したときに、東大10人構想、非常に気に入っている政策だなと思ったもので、田村市こんな魅力がありますよ、とその話を出したところ、一部の方々から、誰がそんなことを考えたんだとか、なんでそんなこと議員は認めたんだとか、私は教育委員会の人間ではないし市役所の人間でもないのに、私が説明しろと言われて、東大10人構想を説明するということになってしまい非常に不愉快な場面に出くわしてしまいました。

水面下で準備は進めているのでしようけども、市民の方にわかるような取り組みをしているというのを、ちょっとずつ小出しにやっていただければ、一気に出すと色々ハレーションが起きてしまうと思うので、できればひとつ、「田村市こういう魅力があるんだよ」というところを含めて発信していただければと思って、提案させていただきます。

教 育 長

ありがとうございます。そしてご迷惑をかけた点は大変申し訳ありません。最初1月の段階では、アドバルーンを揚げて東大10人構想でこれからの田村の教育を進めるぞ、みたいな感じでいこうと思ったのですが、色々考えたところ、今志田さんからもあったようにハレーションが大きくて、東大10人構想って小学段階、中学段階、高校段階、大学段階と考えなければいけないのですが、そういったことを今から、特に高校段階のことを言うには、田村市内には田村市立の高校がひとつもないので、県立高校なので、あるいは安積高校に頼るしかないなので、そこまで我々が踏み込むわけにはいかないというところに考えに至って、まず足元を固めようということで、今小学生、中学生の段階の足固めをしています。

どういうことをやっているかということ、毎回言っているように、英語教育の充実、これは英会話力と称して、スクールバスでもやっていますし、この1月には中学生を対象に、実質5日間英語漬けの英会話のトレーニングを外国人とともにマンツーマンでやるような語学研修会に募集をかけて、10人くらい応募いただいて参加をしていきます。

それから、算数、数学については、教育雑誌の中に、「中学への算数」とか、「高校への数学」とか月刊誌があるので、そういったものを来年からは各学校の図書館に置きながら、興味がある子はいつでも取り組めるような政策をやっていくようにしたいと思います。

教 育 長	<p>ほかにもいくつも考えているので、まずは小中学生の思考をしっかり高めたり、キャリア教育を小学校段階でしっかりやりながら思考を高めたり、基礎固めをしていったり、ということをやろうとしているところであります。</p> <p>ある程度の成果が出始まったときに、打ち出すと必ず成果を求められるので、ここにいる議員さんたちからはあまり成果を求められたりしませんが、議員さんたちからはどうなっているんだ、とすぐ言われますので、ちょっと足固めをしていかなないとなかなか大っぴらにはできない。ただ、小出しにはしていき、市長も色々なところで言ってくれていますので、ここは間違いなく推進はしていきますので、ご理解いただきたい。</p> <p>それとひとつ、それが功を奏したかどうかはわかりませんが、田村市内の平均値であります、今年の学力学習状況調査全国のテストの、中学生は非常にいい成績です。具体的には言えませんが非常にいいです。小学生も平均よりは上です。学力が間違いなく向上しているということも、小学校の先生方のご協力のおかげ、あるいは中学校の先生方の指導のおかげでありますので、そういったことも併せながら、結果も伴わせてしっかりと東大10人構想の実現を図れるようにしたいと思っているので、少し長くなってまとまりがないですけども、ご理解いただきたいと思います。</p>
志 田 竜 彦 (瀬川小学校前PTA会長)	ありがとうございます。
教育総務課長	ほかにいかがですか。
	そのほか意見等なし。
	6 閉会
	【閉会 午後7時43分】